

令和6年度 宮崎県看護職員需給調査 報告

公益社団法人 宮崎県看護協会

宮崎県ナースセンター

令和6年12月

## 目次

### I 調査概要

1. 調査目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
2. 実施概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
  - (1)対象
  - (2)方法
  - (3)期間
  - (4)調査内容

### II 調査結果

1. 施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
  - (1)回答状況と施設の属性
  - (2)休止病床の状況
2. 令和6年度看護職員の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
  - (1)資格別在籍看護職員数
  - (2)雇用形態別在籍看護職員数
  - (3)正規雇用看護職員の休業・休職状況
  - (4)在籍看護職員数と実働数の比較
  - (5)1病床あたりの看護職員数(病院のみ)
  - (6)定年制度・継続雇用
  - (7)定年退職者の継続雇用の状況
3. 令和5年度看護職員採用のための活動・・・・・・・・・・・・12
  - (1)採用に係る募集
  - (2)採用に係る応募率と充足率
  - (3)看護職員募集の理由
  - (4)募集方法
4. 令和5年度看護職員の離職状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
  - (1)正規雇用看護職員退職者の状況
  - (2)看護職員離職率
  - (3)令和5年度採用者の退職と離職率
  - (4)在籍期間別の退職者状況
  - (5)看護管理者が把握している退職理由
5. 看護職員確保のための取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
6. 看護職員就業定着のための取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
7. 看護補助者の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
  - (1)看護補助者の雇用状況
  - (2)看護補助者の充足状況

# I 調査概要

## 1. 調査目的

医療機関等における看護職員の需給状況を把握し、宮崎県内の看護職員の人員確保・定着に必要な施策への反映、事業推進に活用するための基礎資料を得ることを目的とする

## 2. 実施概要

### (1) 対象

宮崎県内【病院・有床診療所・無床診療所・訪問看護ステーション・介護老人保健施設・介護医療院】1,116施設の看護代表者または、施設代表者

### (2) 方法

インターネットまたは郵送による自記式調査

### (3) 期間

令和6年9月2日～10月4日

### (4) 調査内容

- ①施設概要
- ②看護職員の状況
- ③看護職員採用のための活動
- ④看護職員の離職状況
- ⑤看護職員確保のための取り組み
- ⑥看護職員の就業定着のための取り組み
- ⑦看護補助者の状況

## II 調査結果

### 1. 施設概要

#### (1) 回答状況と施設の属性

全体の回答状況は、調査票を送付した 1,116 施設のうち回答は 457 件であったが、同施設からの複数回答は 1 件のみ有効とし、有効回答数 445、有効回答率は 39.9%であった。(表 1-1)

施設別の回答率は、「病院」が 72.3% (94 施設)、「訪問看護ステーション」が 61.1% (113 施設)、「介護老人保健施設」48.8% (21 施設) の順であった。

医療圏別の回答率は、「日向入郷」が 56.6% (43 施設) と最も高く、次いで「西諸」の 47.3% (35 施設) であった。(表 1-2)

表 1-1 施設別回答状況 ※回答施設数 (n=445) 単位：施設数

施設		対象施設数	回答施設数	回答率 (%)
病院		130	94	72.3%
許可 病床 数	500 床以上 (再掲)	2	2	100.0%
	200 床～499 床 (再掲)	26	20	76.9%
	100 床～199 床 (再掲)	26	24	92.3%
	99 床以下 (再掲)	76	48	63.2%
有床診療所		122	38	31.1%
無床診療所		616	172	27.9%
訪問看護ステーション		185	113	61.1%
介護老人保健施設		43	21	48.8%
介護医療院		20	7	35.0%
全体		1,116	445	39.9%

表 1-2 施設別、医療圏別回答状況 ※回答施設数 (n=445) 単位：施設数

		延岡 西白杵	日向 入郷	宮崎 東諸県	西都 児湯	日南 串間	都城 北諸県	西諸	合計	回答率
病院	調査数	20	11	38	10	9	28	14	130	72.3%
	回答数	14	7	31	10	6	15	11	94	
有床 診療所	調査数	12	10	48	5	4	33	10	122	31.1%
	回答数	8	5	12	2	0	7	4	38	
無床 診療所	調査数	64	35	314	52	41	80	30	616	27.9%
	回答数	19	11	89	9	16	20	8	172	
訪問看護 ステーション	調査数	17	15	83	13	6	38	13	185	61.1%
	回答数	8	15	44	11	5	21	9	113	
介護老人 保健施設	調査数	7	3	13	4	5	6	5	43	48.8%
	回答数	4	3	6	2	1	3	2	21	
介護 医療院	調査数	6	2	6	2	1	1	2	20	35.0%
	回答数	3	2	0	0	0	1	1	7	
全体	調査数	126	76	502	86	66	186	74	1,116	39.9%
	回答数	56	43	182	34	28	67	35	445	
	回答率	44.4%	56.6%	36.3%	39.5%	42.4%	36.0%	47.3%		

(2) 休止病床の状況

休止病床を有するのは、病院・有床診療所 132 施設のうち、24 施設 (18.2%) であった。

(表 1-3)

1 施設における休止病床数は、最大が 69 床、最小が 3 床、全体では 697 床であった。医療圏別では、「都城北諸県」の 9.3% が最も高く、次いで「延岡西臼杵」が 6.6% であった。(表 1-4)

病床を休止している理由は、「看護師不足」が 17 施設 (70.8%) で最も多かった。

(図 1-1)

表 1-3 休止病床の有無 ※病院・有床診療所のみ回答 (n=132)

	施設数	割合
休止病床あり	24	18.2%
休止病床なし	108	81.8%

表 1-4 休止病床の状況 (医療圏別) ※病院・診療所のみ回答 (n=132)

		休止病床がある施設の数		許可病床数 (A)		休止病床数 (B)		休止病床の割合 (B)/ (A)
延岡西臼杵	病院 (n=14)	5	5	1,945	2,082	138	138	6.6%
	有床診療所 (n=8)	0		137		0		
日向入郷	病院 (n=7)	2	2	1,018	1,109	71	71	6.4%
	有床診療所 (n=5)	0		91		0		
宮崎東諸県	病院 (n=31)	6	6	5,518	5,733	170	170	3.0%
	有床診療所 (n=12)	0		215		0		
西都児湯	病院 (n=10)	3	3	1,147	1,179	76	76	6.4%
	有床診療所 (n=2)	0		32		0		
日南串間	病院 (n=6)	0	0	828	828	0	0	0.0%
	有床診療所 (n=0)							
都城北諸県	病院 (n=15)	6	7	2,315	2,419	221	226	9.3%
	有床診療所 (n=7)	1		104		5		
西諸	病院 (n=11)	1	1	1,062	1,138	16	16	1.4%
	有床診療所 (n=4)	0		76		0		
全体		24		14,488		697		4.8%

※1 施設における休止病床数の最大 69 床、最小 3 床

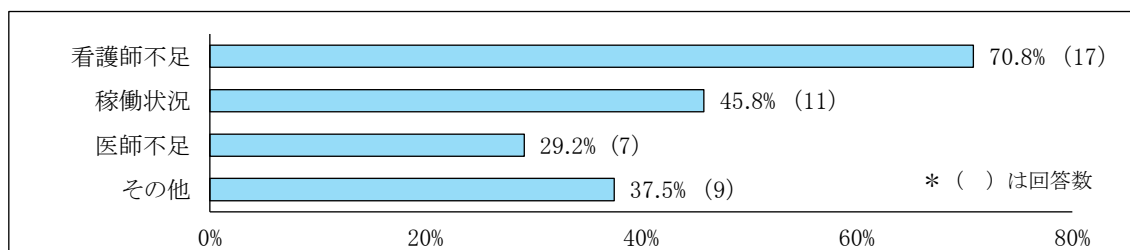


図 1-1 病床を休止している理由 (複数回答) ※休止病床を有すると回答した施設 (n=24)

## 2. 令和6年度看護職員の状況

### (1) 資格別在籍看護職員数（休業・休職者含む）

全体の在籍看護職員数は12,229人で、施設別・資格別看護職員数は「介護医療院」以外の施設では「看護師」が多かったが、「介護医療院」では「准看護師」43人（58.9%）が「看護師」30人（41.1%）を上回っていた。（表2-1）

医療圏別では、全医療圏で「看護師」が多かった。「准看護師」の割合が全体の13.7%より低かったのが「宮崎東諸県」472人（8.3%）、「日南串間」74人（10.4%）であった。

（表2-2）

表2-1 資格別看護職員数（施設別） ※回答施設数（n=445） 単位：人

	施設数	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
病院	94	39 (0.4%)	205 (2.1%)	8,500 (87.4%)	982 (10.1%)	9,726
有床診療所	38	2 (0.3%)	61 (9.9%)	336 (54.5%)	217 (35.2%)	616
無床診療所	172	3 (0.3%)	2 (0.2%)	583 (67.2%)	280 (32.3%)	868
訪問看護ステーション	113	10 (1.4%)	4 (0.6%)	623 (89.1%)	62 (8.9%)	699
介護老人保健施設	21	2 (0.8%)	0 -	149 (60.3%)	96 (38.9%)	247
介護医療院	7	0 -	0 -	30 (41.1%)	43 (58.9%)	73
全体	445	56 (0.5%)	272 (2.2%)	10,221 (83.6%)	1,680 (13.7%)	12,229

※（ ）は資格別在籍看護職員数の割合

表2-2 資格別看護職員数（医療圏別） ※回答施設数（n=445） 単位：人

	施設数	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
延岡西臼杵	56	4 (0.3%)	28 (1.8%)	1,183 (77.7%)	307 (20.2%)	1,522
日向入郷	43	2 (0.2%)	13 (1.4%)	699 (76.9%)	195 (21.5%)	909
宮崎東諸県	182	42 (0.7%)	149 (2.6%)	5,011 (88.3%)	472 (8.3%)	5,674
西都児湯	34	1 (0.1%)	0 -	627 (77.7%)	179 (22.2%)	807
日南串間	28	3 (0.4%)	24 (3.4%)	611 (85.8%)	74 (10.4%)	712
都城北諸県	67	3 (0.2%)	57 (3.2%)	1,467 (81.4%)	275 (15.3%)	1,802
西諸	35	1 (0.1%)	1 (0.1%)	623 (77.6%)	178 (22.2%)	803
全体	445	56 (0.5%)	272 (2.2%)	10,221 (83.6%)	1,680 (13.7%)	12,229

※（ ）は資格別在籍看護職員数の割合

(2) 雇用形態別在籍看護職員数 (休業・休職者含む)

雇用形態別在籍看護職員数は、「正規」10,842人(88.7%)、「非正規」1,387人(11.3%)となっており、施設別では「病院」「介護医療院」の「正規」が90%を超えていた。(表2-3) 医療圏別では、全医療圏において「正規」が83.7%~89.7%であった。(表2-4)

表2-3 雇用形態別在籍看護職員数 (施設別・資格別) ※回答施設数 (n=445) 単位:人

施設数	保健師計		助産師計		看護師計		准看護師計		施設別 正規・非正規の比率			
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規計	非正規計	施設ごとの総計	
病院	94	35	4	192	13	7,803	697	749	233	8,779	947	9,726
		39		205		8,500		982		90.3%	9.7%	
有床診療所	38	1	1	52	9	295	41	174	43	522	94	616
		2		61		336		217		84.7%	15.3%	
無床診療所	172	3	0	2	0	471	112	206	74	682	186	868
		3		2		583		280		78.6%	21.4%	
訪問看護ステーション	113	10	0	2	2	511	112	50	12	573	126	699
		10		4		623		62		82.0%	18.0%	
介護老人保健施設	21	2	0	0	0	133	16	81	15	216	31	247
		2		0		149		96		87.4%	12.6%	
介護医療院	7	0	0	0	0	28	2	42	1	70	3	73
		0		0		30		43		95.9%	4.1%	
全体	445	51	5	248	24	9,241	980	1,302	378	10,842	1,387	12,229
		56		272		10,221		1,680		88.7%	11.3%	

表2-4 雇用形態別在籍看護職員数 (医療圏別・資格別) ※回答施設数 (n=445) 単位:人

施設数	保健師計		助産師計		看護師計		准看護師計		医療圏別 正規・非正規の比率			
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規計	非正規計	医療圏ごとの総計	
延岡 西臼杵	56	4	0	28	0	1,072	111	245	62	1,349	173	1,522
		4		28		1,183		30		88.6%	11.4%	
日向 入郷	43	2	0	10	3	636	63	146	49	794	115	909
		2		13		699		195		87.3%	12.7%	
宮崎 東諸県	182	38	4	136	13	4,540	471	376	96	5,090	584	5,674
		42		149		5,011		472		89.7%	10.3%	
西都 児湯	34	1	0	0	0	561	66	158	21	720	87	807
		1		-		627		179		89.2%	10.8%	
日南 串間	28	3	0	23	1	528	83	42	32	596	116	712
		3		24		611		74		83.7%	16.3%	
都城 北諸県	67	2	1	50	7	1,342	125	205	70	1,599	203	1,802
		3		57		1,467		275		88.7%	11.3%	
西諸	35	1	0	1	0	562	61	130	48	694	109	803
		1		1		623		178		86.4%	13.6%	
全体	445	51	5	248	24	9,241	980	1,302	378	10,842	1,387	12,229
		56		272		10,221		1,680		88.7%	11.3%	

(3) 正規雇用看護職員の休業・休職状況

正規雇用看護職員の休業・休職状況は、正規雇用看護職員 10,842 人のうち、休業・休職者数は 551 人で、休業・休職の割合は 5.1%であった。そのうち、代替確保人数は 32 人で代替充足率は 5.8%と低かった。

施設別では「病院」の正規雇用看護職員 8,779 人のうち 500 人が休業・休職しており、休業・休職の割合は 5.7%と最も高く、代替確保人数は 26 人で代替充足率は 5.2%と低かった。(表 2-5)

医療圏別では「都城北諸県」の正規雇用看護職員 1,599 人のうち 105 人が休業・休職し、休業・休職の割合は 6.6%と最も高く、代替確保人数は 5 人で代替充足率は 4.8%であった。代替充足率が最も低いのは「宮崎東諸県」で、275 人の休業・休職に対し代替確保人数が 9 人で、代替充足率が 3.3%であった。(表 2-6)

表 2-5 正規雇用看護職員の休業・休職状況 (施設別) ※「休業・休職がいる」と回答した施設数 (n=117)

単位：人

	施設数	正規雇用看護職員数 (A)	休業・休職者 合計(B)							休業休職割合 (B)/(A)	代替確保人数 (C)	代替充足率 (C)/(B)
			産休	育児休暇	病気休暇	介護休暇	長期研修	その他				
病院	76	8,779	500	114	317	54	3	7	5	5.7%	26	5.2%
有床診療所	11	522	14	4	7	2	1	0	0	2.7%	3	21.4%
無床診療所	13	682	20	7	10	3	0	0	0	2.9%	2	10.0%
訪問看護ステーション	15	573	15	1	10	3	1	0	0	2.6%	1	6.7%
介護老人保健施設	1	216	1	0	1	0	0	0	0	0.5%	0	0.0%
介護医療院	1	70	1	0	1	0	0	0	0	1.4%	0	0.0%
全体	117	10,842	551	126	346	62	5	7	5	5.1%	32	5.8%

表 2-6 正規雇用看護職員の休業・休職状況 (医療圏別) ※「休業・休職がいる」と回答した施設数 (n=117)

単位：人

	施設数	正規雇用看護職員数 (A)	休業・休職者 合計(B)							休業休職割合 (B)/(A)	代替確保人数 (C)	代替充足率 (C)/(B)
			産休	育児休暇	病気休暇	介護休暇	長期研修	その他				
延岡西白杵	13	1,349	53	11	35	6	1	0	0	3.9%	7	13.2%
日向入郷	12	794	29	7	15	5	2	0	0	3.7%	2	6.9%
宮崎東諸県	46	5,090	275	72	170	23	1	7	2	5.4%	9	3.3%
西都児湯	11	720	27	8	15	4	0	0	0	3.8%	1	3.7%
日南串間	7	596	37	7	19	9	0	0	2	6.2%	7	18.9%
都城北諸県	17	1,599	105	17	79	8	0	0	1	6.6%	5	4.8%
西諸	11	694	25	4	13	7	1	0	0	3.6%	1	4.0%
全体	117	10,842	551	126	346	62	5	7	5	5.1%	32	5.8%



(4) 在籍看護職員数と実働数の比較

在籍看護職員数（在籍数）は、12,229人で、実働数は11,845人、常勤換算数は11,297.7人であった。

資格別、施設別、医療圏別の状況はそれぞれに示す。（表 2-7）（表 2-8）（表 2-9）

表 2-7 在籍数と実働数の比較（資格別） ※回答施設数（n=445） 単位：人

	在籍数	実働数	常勤換算数
保健師	56	54	50.5
助産師	272	257	242.3
看護師	10,221	9,895	9,496.5
准看護師	1,680	1,639	1,508.4
全体	12,229	11,845	11,297.7

表 2-8 在籍数と実働数の比較（施設別） ※回答施設数（n=445） 単位：人

	施設数	在籍数 (A)	実働数 (B)	常勤換算数
病院	94	9,726	9,394	9,077.1
有床診療所	38	616	610	565.0
無床診療所	172	868	851	745.9
訪問看護ステーション	113	699	678	614.5
介護老人保健施設	21	247	239	224.5
介護医療院	7	73	73	70.8
全体	445	12,229	11,845	11,297.7

表 2-9 在籍数と実働数の比較（医療圏別） ※回答施設数（n=445） 単位：人

	施設数	在籍数 (A)	実働数 (B)	常勤換算数
延岡西臼杵	56	1,522	1,509	1,454.0
日向入郷	43	909	880	841.9
宮崎東諸県	182	5,674	5,473	5,190.8
西都児湯	34	807	767	736.7
日南串間	28	712	684	639.7
都城北諸県	67	1,802	1,746	1,670.8
西諸	35	803	786	763.8
全体	445	12,229	11,845	11,297.7

(5) 1 病床あたりの看護職員数 (病院のみ)

1 病床あたりの看護職員数は、許可病床数 13,833 床に対し、常勤換算看護職員数 9,077.07 人で、1 病床あたりの看護師数は 0.66 人であった。

医療圏別では最小が「西都児湯」の 0.53 人、最大が「宮崎東諸県」の 0.76 人であった。(表 2-10)

表 2-10 1 病床あたりの看護職員数 (医療圏別) ※病院のみ (n=94) 単位：人

	施設数	許可病床数の合計 (A)	常勤換算看護職員数の合計 (B)	1 病床あたりの看護師数 (B) / (A)
延岡西臼杵	14	1,945	1,136.99	0.58
日向入郷	7	1,018	584.75	0.57
宮崎東諸県	31	5,518	4,216.57	0.76
西都児湯	10	1,147	603.83	0.53
日南串間	6	828	548.24	0.66
都城北諸県	15	2,315	1,380.73	0.60
西諸	11	1,062	605.96	0.57
全体	94	13,833	9,077.07	0.66

(6) 定年制度・継続雇用

定年制度がある施設は、対象の445施設のうち403施設(90.6%)で、「定年なし」と回答したのは42施設(9.4%)であった。定年があると答えた403施設のうち、定年年齢「60歳」と回答したのは256施設(63.5%)で最も多く、次いで「65歳」が109施設(27.0%)となっている。定年制度がある403施設のうち「継続雇用制度がある」のは352施設(87.3%)で、「上限年齢あり」が274施設(77.8%)であった。(表2-11)  
継続雇用年齢の上限は「65歳」が188施設(68.6%)で最も多かった。(表2-12)

表2-11 定年制度の状況(施設別) ※回答施設数(n=445) 単位:施設数

	定年あり(A)										定年なし(B)	施設ごとの総計
	定年年齢						継続雇用制度					
	60歳	61歳	62歳～64歳	65歳	66歳以上	あり		なし				
上限あり						上限なし						
病院	93	57	11	7	18	0	86	67	19	7	1	94
割合	【98.9%】	(61.3%)	(11.8%)	(7.5%)	(19.4%)	(0.0%)	(92.5%)	77.9%	22.1%	(7.5%)	【1.1%】	100.0%
有床診療所	37	21	1	1	13	1	32	25	7	5	1	38
割合	【97.4%】	(56.8%)	(2.7%)	(2.7%)	(35.1%)	(2.7%)	(86.5%)	78.1%	21.9%	(13.5%)	【2.6%】	100.0%
無床診療所	151	108	3	2	36	2	126	97	29	25	21	172
割合	【87.8%】	(71.5%)	(2.0%)	(1.3%)	(23.8%)	(1.3%)	(83.4%)	77.0%	23.0%	(16.6%)	【12.2%】	100.0%
訪問看護ステーション	94	51	0	4	33	6	82	64	18	12	19	113
割合	【83.2%】	(54.3%)	(0.0%)	(4.3%)	(35.1%)	(6.4%)	(87.2%)	76.8%	23.2%	(12.8%)	【16.8%】	100.0%
介護老人保健施設	21	15	0	0	6	0	20	17	3	1	0	21
割合	【100.0%】	(71.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(28.6%)	(0.0%)	(95.2%)	85.0%	15.0%	(4.8%)	【0.0%】	100.0%
介護医療院	7	4	0	0	3	0	6	4	2	1	0	7
割合	【100.0%】	(57.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(42.9%)	(0.0%)	(85.7%)	66.7%	33.3%	(14.3%)	【0.0%】	100.0%
全体	403	256	15	14	109	9	352	274	78	51	42	445
割合	【90.6%】	(63.5%)	(3.7%)	(3.5%)	(27.0%)	(2.2%)	(87.3%)	77.8%	22.2%	(12.7%)	【9.4%】	100.0%

注:【】の数値は施設ごとの総数(A)+(B)における割合  
( )の数値は「定年ありと回答した施設」を100とした割合

表2-12 継続雇用年齢の上限 ※継続雇用制度に上限があると回答した施設数(n=274)

上限年齢	回答施設数	割合
64歳	2	0.7%
65歳	188	68.6%
66～69歳	2	0.7%
70歳	56	20.4%
71～90歳	16	5.8%
不明	10	3.6%
全体	274	100%

(7) 定年退職者の継続雇用の状況

定年退職者の継続雇用の状況は、令和5年度定年退職者116人に対し、継続雇用の利用者は82人(70.7%)であった。

施設別では、「有床診療所」50.0%と「無床診療所」63.6%が、全体の70.7%を下回っていた。(表2-13)

令和6年度在籍看護職員12,229人のうち、継続雇用者は620人(5.1%)であった。

施設別継続雇用看護職員の割合では、介護医療院11.0%が最も高く、次に介護老人保健施設の10.5%であった。(表2-14)

表2-13 令和5年度定年退職者と継続雇用利用者の割合(施設別) ※R5年度定年退職者がいる施設数(n=352)

単位：人

	施設数	令和5年度定年退職者数(A)		令和5年度定年退職者のうち 継続雇用利用者の占める 割合 (B) / (A)
			うち、令和6年度 継続雇用を利用した 数(B)	
病院	86	74	54	73.0%
有床診療所	32	8	4	50.0%
無床診療所	126	22	14	63.6%
訪問看護ステーション	82	7	5	71.4%
介護老人保健施設	20	4	4	100.0%
介護医療院	6	1	1	100.0%
全体	352	116	82	70.7%

表2-14 継続雇用看護職員数と割合(施設別) ※継続雇用制度がある施設数(n=352)

単位：人

	施設数	令和6年度在籍看護職員数(A)		在籍看護職員のうち 継続雇用の占める割合 (B) / (A)
			継続雇用者総数 (B)	
病院	86	9,726	471	4.8%
有床診療所	32	616	48	7.8%
無床診療所	126	868	42	4.8%
訪問看護ステーション	82	699	25	3.6%
介護老人保健施設	20	247	26	10.5%
介護医療院	6	73	8	11.0%
全体	352	12,229	620	5.1%

### 3. 令和5年度看護職員採用のための活動

#### (1) 採用に係る募集

令和5年度の募集状況は、募集人数が1人以上あれば「募集あり」とし、「募集あり」が236施設(53.0%)で、うち「採用あり」が189施設(80.0%)、「採用なし」が47施設(19.9%)であった。(表3-1)

表3-1 募集活動と採用の有無※回答施設数(n=445) 単位：施設数

募集活動		採用の有無	
募集あり (募集人数記載あり)	236 (53.0%)	採用あり	189 (80.0%)
		採用なし	47 (19.9%)

#### (2) 採用に係る応募率と充足率

募集人数合計1,872人に対し、応募人数は1,467人で、募集人数を405人下回っており、応募率は78.4%であった。採用人数は1,398人で、募集人数を474人下回っており、充足率は74.7%であった。

資格別の充足率は、「保健師」以外は充足しておらず、「准看護師」の充足率は44%と低かった。採用時期別では、4月の定期採用において、募集人数1,059人に対し、定期採用人数は670人であり、充足率63.3%となっている。年度途中採用は、募集人数813人に対して、採用人数728人で充足率は89.5%と定期採用の充足率が低くなっている。

(表3-2)

施設別では、「訪問看護ステーション」の応募率が94%で、充足率は118%と、ともに高くなっている。「有床診療所」の応募率は30%、充足率は37%、「介護医療院」の応募率は24%、充足率は21%と低かった。(表3-3)

医療圏別では、「西諸」の充足率が83%と最も高く、「日南串間」の充足率は60%と最も低くなっている。(表3-4)

表 3-2 採用に係る応募率と充足率（資格別・採用時期別）

単位：人

			保健師	助産師	看護師	准看護師	正規・非正規 計	定期・途中 計	合計	
募集人数	4月定期採用の募集	新卒	正規	0	23	415	44	482	1,059 (a)+(b)	
			非正規	0	0	29	24	53		
			①計	0	23	444	68	535(a)		
		新卒以外	正規	0	10	276	51	337		
			非正規	0	0	164	23	187		
			②計	0	10	440	74	524(b)		
	年度途中の募集	正規	2	3	471	115	591	813		
		非正規	0	2	175	45	222			
		③計	2	5	646	160				
	①②③合計 (A)			2	38	1,530	302		1,872	
( ) 資格別の割合			(0.1%)	(2.0%)	(81.7%)	(16.1%)				
応募人数	4月定期採用の応募	新卒	正規	0	15	380	13	408	781 (c)+(d)	
			非正規	0	0	6	12	18		
			①計	0	15	386	25	426(c)		
		新卒以外	正規	0	6	211	5	222		
			非正規	0	0	127	6	133		
			②計	0	6	338	11	355(d)		
	年度途中の応募	正規	2	5	452	62	521	686		
		非正規	0	0	147	18	165			
		③計	2	5	599	80				
	①②③合計 (B)			2	26	1,323	116		1,467	
( ) 資格別の割合			(0.1%)	(1.8%)	(90.2%)	(7.9%)				
採用人数	4月定期採用	新卒	正規	0	13	339	22	374	670 (e)+(f)	
			非正規	0	0	10	12	22		
			①計	0	13	349	34	396(e)		
		新卒以外	正規	2	6	200	12	220		
			非正規	0	2	47	5	54		
			②計	2	8	247	17	274(f)		
	年度途中の採用	正規	4	5	445	58	512	728		
		非正規	0	2	189	25	216			
		③計	4	7	644	83				
	①②③合計 (C)			6	28	1,230	134		1,398	
( ) 資格別の割合			(0.4%)	(2.0%)	(88.0%)	(9.6%)				
応募率(B)/(A)			100%	68%	86%	38%	78.4%			
充足率(C)/(A)			300%	74%	81%	44%	74.7% (定期：63.3%、途中：89.5%)			

表 3-3 採用に係る応募率と充足率（施設別・採用時期別）

単位：人

			病院	有床 診療所	無床 診療所	訪問看護 ステーション	介護老人 保健施設	介護 医療院	正規/非正規 計	定期/途中 計	合計
募集人数	4月定期採用の募集	新卒	正規	408	29	21	16	4	4	482	1,059 (a)+(b)
			非正規	29	18	0	2	0	4	53	
		①計		437	47	21	18	4	8	535(a)	
		新卒以外	正規	216	35	29	39	12	6	337	
			非正規	149	14	10	8	2	4	187	
		②計		365	49	39	47	14	10	524(b)	
	年度途中の募集計	正規	349	56	82	69	28	7	591	813	
		非正規	124	27	39	24	4	4	222		
		③計		473	83	121	93	32	11		
	①②③合計 (A)			1,275	179	181	158	50	29	1,872	
( ) 施設別の割合			(68.1%)	(9.6%)	(9.7%)	(8.4%)	(2.7%)	(1.5%)			
応募人数	4月定期採用の応募	新卒	正規	394	6	1	4	2	1	408	781 (c)+(d)
			非正規	13	1	1	1	2	0	18	
		①計		407	7	2	5	4	1	426(c)	
		新卒以外	正規	156	14	21	27	3	1	222	
			非正規	113	4	4	10	2	0	133	
		②計		269	18	25	37	5	1	355(d)	
	年度途中の応募	正規	338	20	57	84	18	4	521	686	
		非正規	97	8	32	23	4	1	165		
		③計		435	28	89	107	22	5		
	①②③合計 (B)			1,111	53	116	149	31	7	1,467	
( ) 施設別の割合			(75.7%)	(3.6%)	(7.9%)	(10.2%)	(2.1%)	(0.5%)			
採用人数	4月定期採用	新卒	正規	352	7	3	11	0	1	374	670 (e)+(f)
			非正規	14	5	0	2	1	0	22	
		①計		366	12	3	13	1	1	396(e)	
		新卒以外	正規	147	15	10	43	4	1	220	
			非正規	28	6	6	13	1	0	54	
		②計		175	21	16	56	5	1	274(f)	
	年度途中の採用	正規	348	22	45	77	17	3	512	728	
		非正規	135	11	21	40	8	1	216		
		③計		483	33	66	117	25	4		
	①②③合計 (C)			1,024	66	85	186	31	6	1,398	
( ) 施設別の割合			(73.2%)	(4.7%)	(6.1%)	(13.3%)	(2.2%)	(0.4%)			
応募率(B)/(A)			87%	30%	64%	94%	62%	24%	78.4%		
充足率(C)/(A)			80%	37%	47%	118%	62%	21%	74.7% (定期：63.3%、途中：89.5%)		

表 3-4 採用に係る応募率と充足率（医療圏別・採用時期別）

単位：人

			延岡 西白杵	日向 入郷	宮崎 東諸県	西都 児湯	日南 串間	都城 北諸県	西諸	正規/ 非正規 計	定期/ 途中 計	合計
募集人数	4月定期採用の募集	新卒	正規	35	34	280	36	12	68	17	482	1,059 (a)+(b)
			非正規	18	4	12	2	0	15	2	53	
			①計	53	38	292	38	12	83	19	535 <sup>(a)</sup>	
		新卒以外	正規	38	19	170	35	12	35	28	337	
			非正規	14	10	86	4	51	19	3	187	
			②計	52	29	256	39	63	54	31	524 <sup>(b)</sup>	
	年度途中の募集	正規	66	31	282	38	29	92	53	591	813	
		非正規	24	5	112	9	22	33	17	222		
		③計	90	36	394	47	51	125	70			
	①②③合計 (A)			195	103	942	124	126	262	120		1,872
( ) 医療圏別の割合			(10.4%)	(5.5%)	(50.3%)	(6.6%)	(6.7%)	(14.0%)	(6.4%)			
応募人数	4月定期採用の応募	新卒	正規	16	20	290	20	7	43	12	408	781 (c)+(d)
			非正規	4	0	4	2	1	7	0	18	
			①計	20	20	294	22	8	50	12	426 <sup>(c)</sup>	
		新卒以外	正規	5	22	122	13	5	23	32	222	
			非正規	1	7	69	2	36	16	2	133	
			②計	6	29	191	15	41	39	34	355 <sup>(d)</sup>	
	年度途中の募集	正規	43	15	311	31	27	60	34	521	686	
		非正規	11	3	92	6	12	25	16	165		
		③計	54	18	403	37	39	85	50			
	①②③合計 (B)			80	67	888	74	88	174	96		1,467
( ) 医療圏別の割合			(5.5%)	(4.6%)	(60.5%)	(5.0%)	(6.0%)	(11.9%)	(6.5%)			
採用人数	4月定期採用	新卒	正規	44	19	196	18	18	64	15	374	670 (e)+(f)
			非正規	1	0	8	6	0	7	0	22	
			①計	45	19	204	24	18	71	15	396 <sup>(e)</sup>	
		新卒以外	正規	16	25	91	25	14	32	17	220	
			非正規	8	3	22	3	3	15	0	54	
			②計	24	28	113	28	17	47	17	274 <sup>(f)</sup>	
	年度途中の採用	正規	48	15	275	36	27	66	45	512	728	
		非正規	32	1	104	12	13	31	23	216		
		③計	80	16	379	48	40	97	68			
	①②③合計 (C)			149	63	696	100	75	215	100		1,398
( ) 医療圏別の割合			(10.7%)	(4.5%)	(49.8%)	(7.2%)	(5.4%)	(15.4%)	(7.2%)			
応募率(B)/(A)			41%	65%	94%	60%	70%	66%	80%		78.4%	
充足率(C)/(A)			76%	61%	74%	81%	60%	82%	83%		74.7% (定期：63.3%、途中：89.5%)	



### (3) 看護職員募集の理由

看護職員募集の理由は、「年度途中退職者の補充」が170施設(72.0%)で最も多く、次が「看護職の業務負担軽減のため(夜勤回数を減らすため・時間外労働縮減のため、など)」で131施設(55.5%)であった。(図3-1)

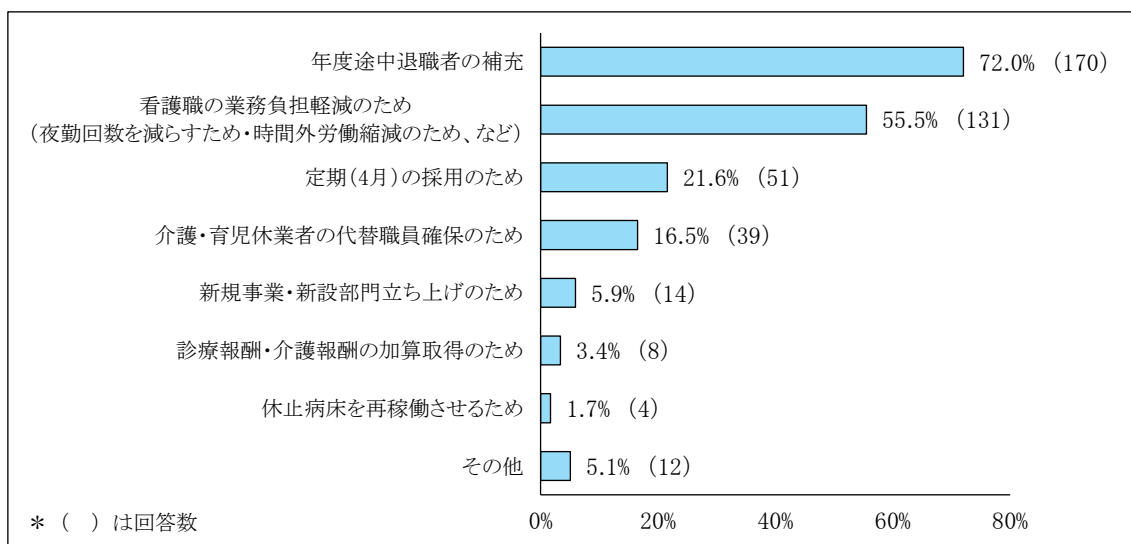


図3-1 看護職員募集の理由(複数回答) ※「募集あり」施設(n=236)

別表1 看護職員募集の理由「その他」(12)の内訳

看護職員募集の理由	回答数
看護人材不足による補充	4
事業規模拡大および今後の事業継続	3
上記以外の回答(件数が1件のものをまとめた)	5

#### (4) 募集方法

実施した募集方法は、「ハローワークに求人登録した」が 216 施設（91.5%）で最も高く、次いで「職員・知人からの紹介を募る」117 施設（49.6%）、「ホームページに求人を掲載した」99 施設（41.9%）「宮崎県ナースセンターに求人登録した」90 施設（38.1%）であった。（図 3-2）

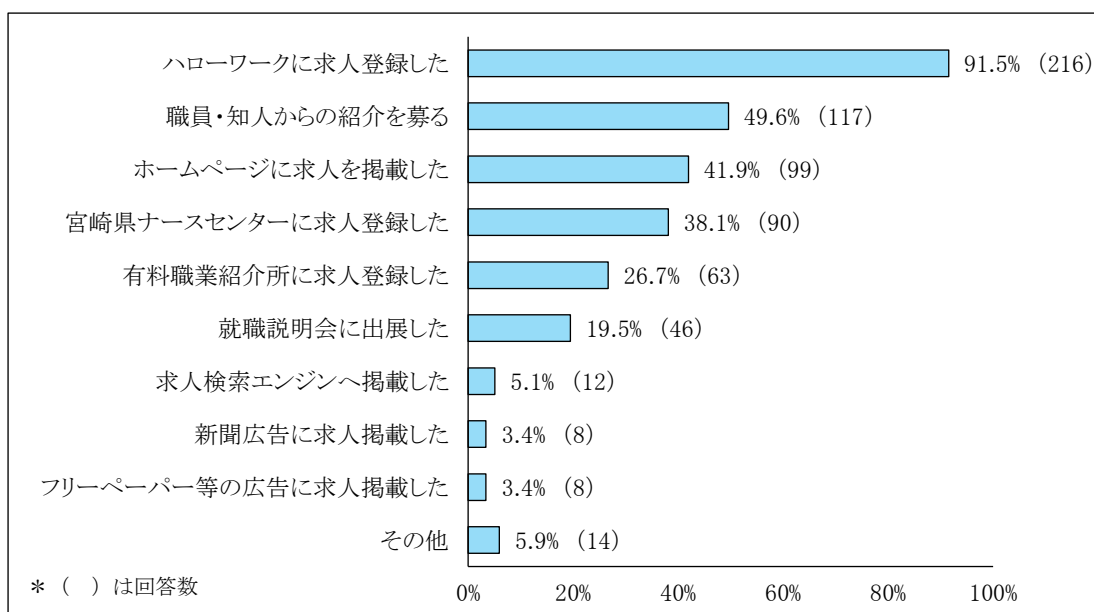


図 3-2 実施した募集方法（複数回答） ※「募集あり」施設（n=236）

別表 2 実施した募集方法「その他」(14) の内訳

実施した募集方法	回答数
SNS の活用	5
ふるさと宮崎人材バンクを活用	2
自治体の広報を活用	2
上記以外の回答（件数が 1 件のものをまとめた）	5

#### 4. 令和5年度看護職員の離職状況

##### (1) 正規雇用看護職員退職者の状況

正規雇用看護職員退職者の状況は、「退職者あり」が208施設(46.7%)、「退職者なし」が237施設(53.3%)であった。

施設別では、「病院」の85施設(90.4%)が最も多く、「無床診療所」の38施設(22.1%)が最も少なかった。(表4-1)

医療圏別では、「延岡西臼杵」が31施設(55.4%)で最も多く、「日南串間」の11施設(39.3%)が最も少なかった。(表4-2)

表4-1 正規雇用看護職員退職者の有無(施設別) ※回答施設数(n=445) 単位:施設数

	施設数	退職者あり		退職者なし	
		施設数	割合	施設数	割合
病院	94	85	90.4%	9	9.6%
有床診療所	38	22	57.9%	16	42.1%
無床診療所	172	38	22.1%	134	77.9%
訪問看護ステーション	113	49	43.4%	64	56.6%
介護老人保健施設	21	10	47.6%	11	52.4%
介護医療院	7	4	57.1%	3	42.9%
全体	445	208	46.7%	237	53.3%

表4-2 正規雇用看護職員退職者の有無(医療圏別) ※回答施設数(n=445) 単位:施設数

	施設数	退職者あり		退職者なし	
		施設数	割合	施設数	割合
延岡西臼杵	56	31	55.4%	25	44.6%
日向入郷	43	22	51.2%	21	48.8%
宮崎東諸県	182	80	44.5%	102	56.0%
西都児湯	34	18	52.9%	16	47.1%
日南串間	28	11	39.3%	17	60.7%
都城北諸県	67	28	41.8%	39	58.2%
西諸	35	18	51.4%	17	48.6%
全体	445	208	46.7%	237	53.3%

## (2) 看護職員離職率

全体の看護職員離職率は、10.8%であった。

施設別では、「訪問看護ステーション」が17.1%と最も高かった。(表4-3)

医療圏別では、「宮崎東諸県」が12.9%と最も高く、「日南串間」が6.5%で最も低かった。(表4-4)

### 【離職率算出方法】

看護職員離職率：年間の総退職者数（定年退職を含む）が平均職員数に占める割合

※看護職員離職率＝令和5年度の総退職者数／令和5年度の平均職員数×100

※平均職員数は、(令和5年度はじめの在籍職員数(推計)＋令和6年度はじめの在籍職員数)／2で算出

(注) 推計：令和6年度はじめの在籍職員数＋令和5年度退職者数－令和5年度採用者数

表4-3 看護職員離職率（施設別）

	看護職員離職率
病院	10.2%
有床診療所	15.2%
無床診療所	9.8%
訪問看護ステーション	17.1%
介護老人保健施設	8.8%
介護医療院	11.4%
全体	10.8%

表4-4 看護職員離職率（医療圏別）

	看護職員離職率
延岡西白杵	8.0%
日向入郷	8.5%
宮崎東諸県	12.9%
西都児湯	12.4%
日南串間	6.5%
都城北諸県	9.9%
西諸	9.7%
全体	10.8%

## (3) 令和5年度採用者の退職と離職率

令和5年度新卒採用者の離職状況は、採用者396人に対し、1年未満の退職者は35人で、離職率は8.8%であった。資格別では「看護師」の9.2%が「准看護師」の8.8%を上回っている。

令和5年度新卒以外の採用者の離職状況は、新卒以外の採用者1,002人に対して、1年未満の退職者は243人で、離職率は24.3%であった。資格別では「准看護師」の32.0%が最も高くなっている。(表4-5)

施設別新卒採用者の離職率は、「病院」の7.1%が最も低かった。新卒以外の採用者の離職率は、「有床診療所」の42.6%が最も高かった。(表4-6)

医療圏別新卒採用者の離職率は、「宮崎東諸県」が11.8%と最も高く、「西都児湯」が4.2%で最も低かった。「西諸」の新卒採用1年未満の退職者は0人であった。新卒以外の採用者の離職率は、「西都児湯」の30.3%が最も高く、「日南串間」の12.3%が最も低かった。(表4-7)

**【離職率算出方法】**

新卒看護職員の離職率：新卒退職者数が新卒採用者数に占める割合。

※新卒看護職員の離職率＝当該年度の新卒退職者数／当該年度の新卒採用者数×100

新卒以外の採用者の離職率：新卒以外の退職者数が新卒以外の採用者数に占める割合。

※新卒以外（既卒）採用者離職率＝当該年度新卒以外採用者の中での退職者数/当該年度新卒以外の採用者数×100

表 4-5 令和 5 年度採用者の退職と離職率（資格別）

	新卒採用者の離職率			新卒以外の採用者の離職率		
	新卒採用者数	新卒採用1年未満の退職者		新卒以外の採用者数	新卒以外の採用1年未満の退職者	
保健師	0	0	-	6	0	-
助産師	13	0	-	15	4	26.7%
看護師	349	32	9.2%	881	207	23.5%
准看護師	34	3	8.8%	100	32	32.0%
全体	396	35	8.8%	1,002	243	24.3%

表 4-6 令和 5 年度採用者の退職と離職率（施設別）

	新卒採用者の離職率			新卒以外の採用者の離職率		
	新卒採用者数	新卒採用1年未満の退職者		新卒以外の採用者数	新卒以外の採用1年未満の退職者	
病院	366	26	7.1%	658	154	23.4%
有床診療所	12	3	25.0%	54	23	42.6%
無床診療所	3	2	66.7%	82	20	24.4%
訪問看護ステーション	13	3	23.1%	173	34	19.7%
介護老人保健施設	1	1	100.0%	30	12	40.0%
介護医療院	1	0	-	5	0	-
全体	396	35	8.8%	1,002	243	24.3%

表 4-7 令和 5 年度採用者の退職と離職率（医療圏別）

	新卒採用者の離職率			新卒以外の採用者の離職率		
	新卒 採用者数	新卒採用 1年未満の 退職者		新卒 以外の採用 者数	新卒以外の 採用1年未 満の退職者	
延岡西臼杵	45	3	6.7%	104	21	20.2%
日向入郷	19	2	10.5%	44	6	13.6%
宮崎東諸県	204	24	11.8%	492	142	28.9%
西都児湯	24	1	4.2%	76	23	30.3%
日南串間	18	1	5.6%	57	7	12.3%
都城北諸県	71	4	5.6%	144	20	13.9%
西諸	15	0	-	85	24	28.2%
全体	396	35	8.8%	1,002	243	24.3%

（4）在籍期間別の退職者状況

在籍期間別の退職者数は、全体で「1～5年未満」が472人（35.1%）で最も多く、次が「5～10年未満」250人（18.6%）となっている。

資格別では、保健師以外は「1～5年未満」が最も多かった。（表 4-8）

表 4-8 在籍期間別退職者数

単位：人

	在籍期間						合計
	1年未満		1～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上	
	新卒	新卒以外					
保健師	0	0	1	0	0	1	2
助産師	0	4	8	4	3	4	23
看護師	32	207	402	225	153	120	1,139
准看護師	3	32	61	21	36	29	182
全体	35	243	472	250	192	154	1,346
在籍期間別割合	2.6%	18.1%	35.1%	18.6%	14.3%	11.4%	

(5) 看護管理者が把握している退職理由

看護管理者が把握している新卒退職者の退職理由について、「新卒退職者あり」の23施設が上位5つ以内を選択したところ、新卒の退職理由は「自分の看護実践能力への不安」、「健康上の理由（精神的疾患）」が10施設（43.5%）で最も高く、次いで「自分の看護職員としての適性への不安」8施設（34.8%）、「上司・同僚との人間関係」5施設（21.7%）、「転居」3施設（13.0%）であった。（図4-1）

「新卒以外の退職者あり」の205施設では、「他施設への関心・転職」が73施設（35.6%）で最も高く、次いで「上司・同僚との人間関係」52施設（25.4%）、「転居」49施設（23.9%）、「健康上の理由（身体的疾患）」46施設（22.4%）、「家族の健康問題・介護」37施設（18.0%）であった。（図4-2）

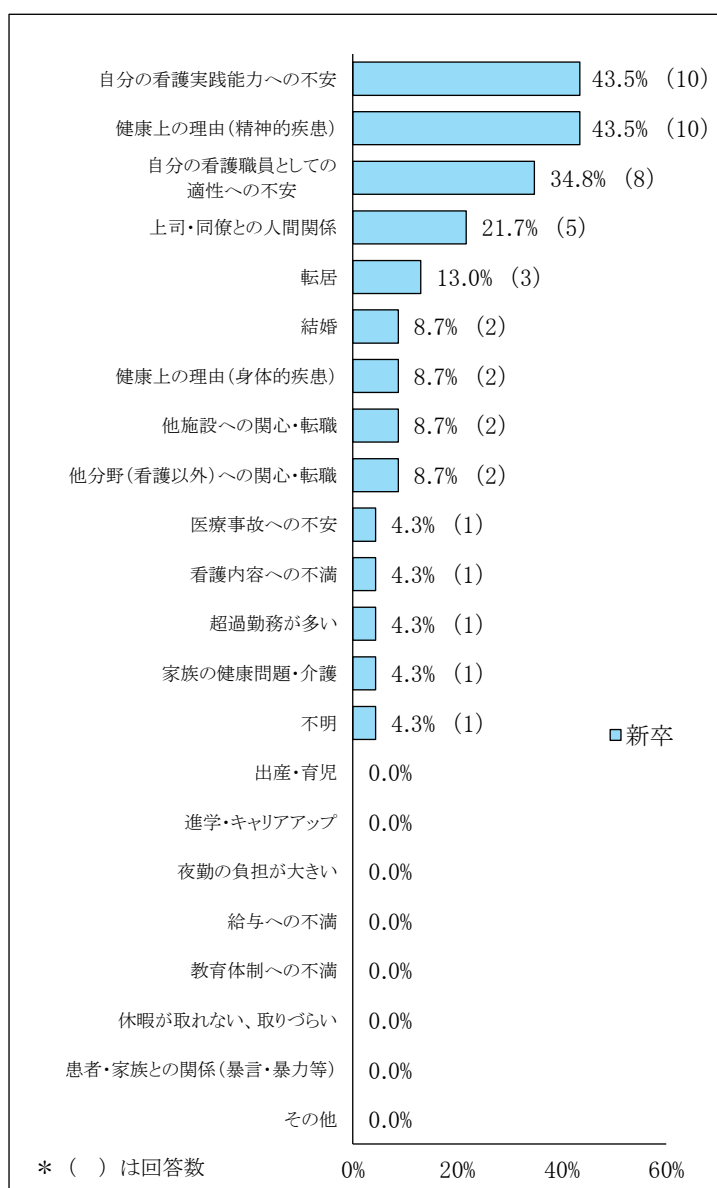


図4-1  
看護管理者が把握している新卒退職者の退職理由 (n=23)  
(上位5つ以内の複数回答)

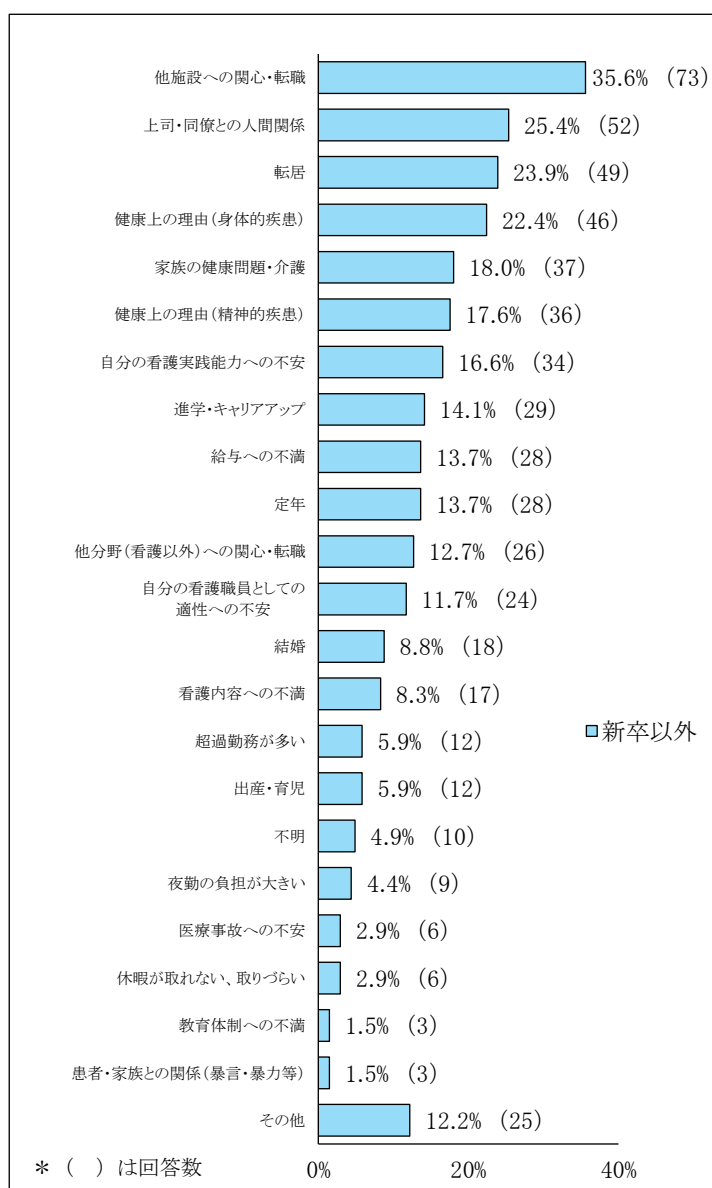


図4-2  
看護管理者が把握している新卒以外の退職者の退職理由 (n=205)  
(上位5つ以内の複数回答)  
\* 「定年」は新卒以外だけの選択肢

別表3 (看護管理者が把握している) 新卒以外の退職者の退職理由「その他」(25)の内訳

新卒以外の退職者の退職理由	回答数
施設の都合	7
家庭の事情	5
本人の能力	3
病気による死亡	2
イメージとのギャップ	2
上記以外の回答 (件数が1件のものをまとめた)	6



## 5. 看護職員確保のための取り組み

看護職員確保について効果があったと思う取り組みの上位3項目は、「随時相談、見学ができるようにしている」が206施設(46.3%)で最も高く、次いで「ホームページの充実」128施設(28.8%)、「看護学生の実習受入」115施設(25.8%)であった。(図5-1)

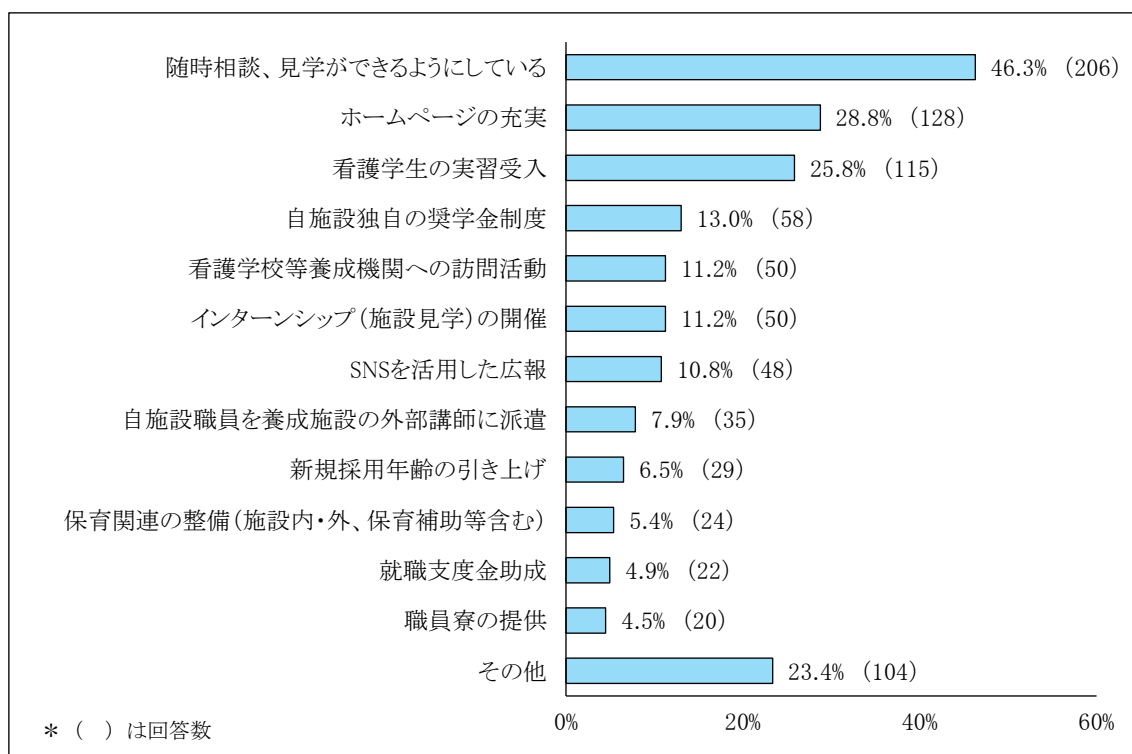


図5-1 看護職員確保について効果があったと思う取り組み(複数回答) ※回答施設数(n=445)

別表4 看護職員確保について効果があったと思う取り組み「その他」(104)の内訳

看護職員確保について効果があったと思う取り組み	回答数
取り組みなし	45
募集をしていない	9
給与の見直し	8
ハローワークの活用	7
職員、知人からの紹介	7
人材派遣・紹介会社の活用	6
看護学生・中高生への支援	6
口コミ	2
子育てへの配慮	2
ライフスタイルに合わせた配慮	2
上記以外の回答(件数が1件のものをまとめた)	10

## 6. 看護職員就業定着のための取り組み

看護職員就業定着のための取り組みの上位5項目は、「有給休暇の取得促進」が294施設(66.1%)で最も多く、次いで「上司による定期的な面接の機会がある」173施設(38.9%)、「超過勤務削減のための取り組みを実施している」155施設(34.8%)、「先輩看護職員がマンツーマンで新人看護職員を指導している(プリセプターシップ等)」153施設(34.4%)、「外部研修受講への援助」141施設(31.7%)であった。(図6-1)

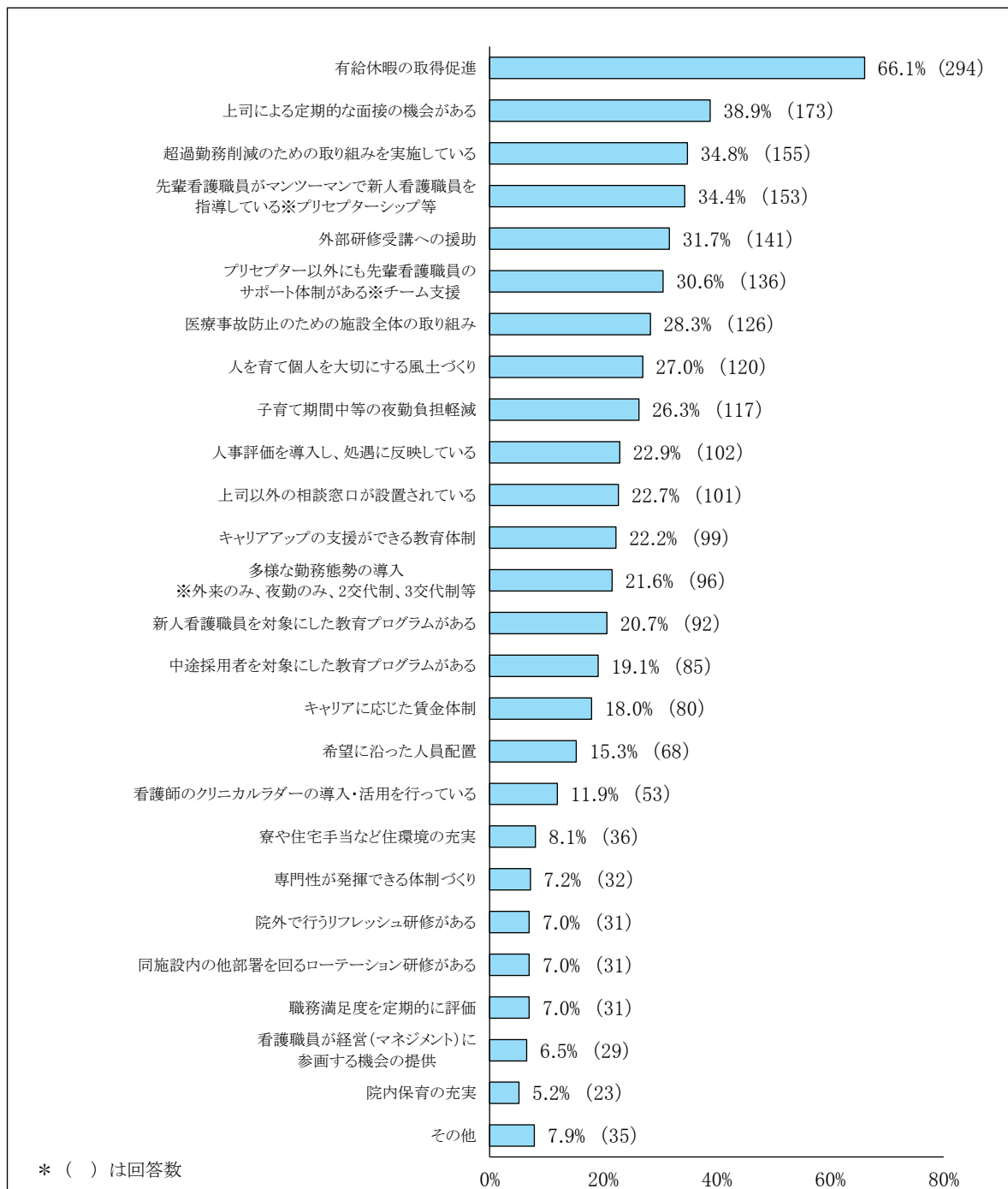


図6-1 看護職員定着のために実施する取り組み(複数回答) ※回答施設数(n=445)

別表5 看護職員定着のために実施する取り組み「その他」(35)の内訳

看護職員定着のために実施する取り組み	回答数
取り組みなし・募集なし	17
子育てへの配慮	3
休暇・有給取得への配慮	3
業務改善による勤務時間への配慮	3
昇給や諸手当	2
職員への感謝の気持ち	2
上記以外の回答（件数が1件のものをまとめた）	5

## 7. 看護補助者の状況

### (1) 看護補助者の雇用状況

病院・有床診療所 132 施設のうち、看護補助者を雇用しているのは、121 施設 (91.7%) であった。(表 7-1)

看護補助者の雇用方法は、「無資格者の直接雇用」が 101 施設 (83.5%) で最も多く、次が「有資格者の直接雇用」79 施設 (65.3%) であった。(図 7-1)

表 7-1 看護補助者雇用の有無 ※回答施設数 (n=132)

	施設数	割合
雇用あり	121	91.7%
雇用なし	11	8.3%

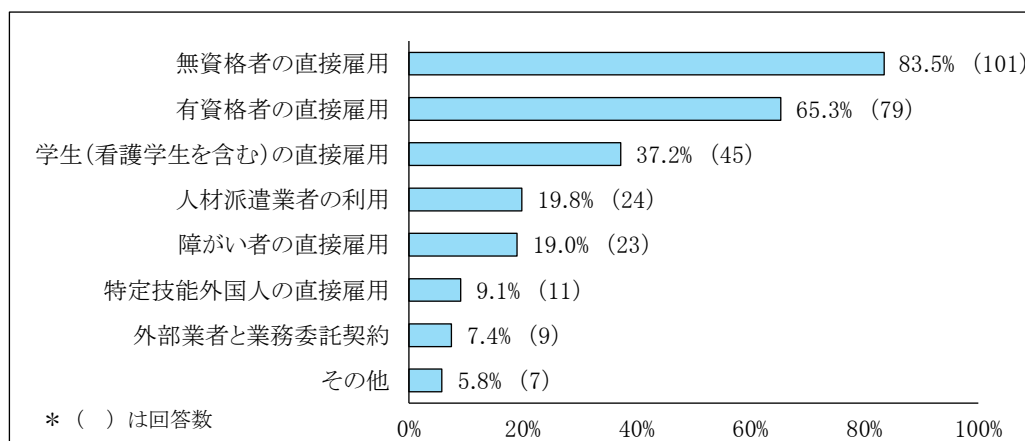


図 7-1 看護補助者の雇用方法 (複数回答) ※看護補助者を雇用していると回答した施設 (n=121)

別表 6 看護補助者の雇用方法「その他」(7) の内訳

看護補助者の雇用方法	回答数
職業紹介を利用 (有料・無料)	2
特になし	2
上記以外の回答 (件数が 1 件のものをまとめた)	3

(2) 看護補助者の充足状況

看護補助者の充足状況については「不足している」が73施設(60.3%)で、「必要人数配置できている」は48施設(39.7%)であった。(図7-2)

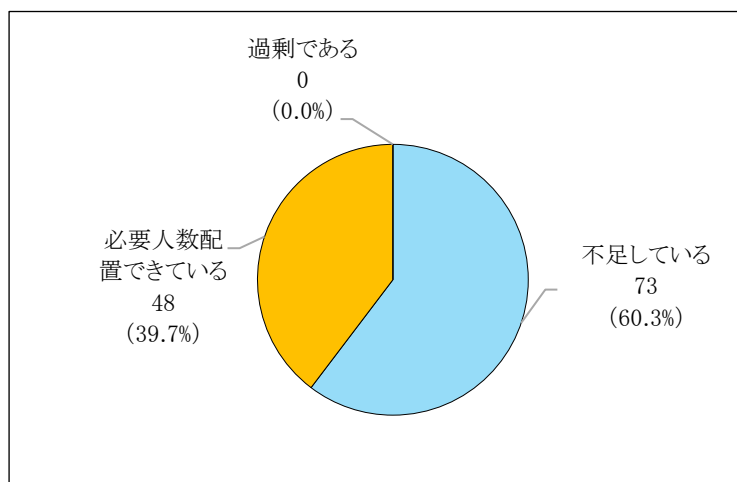


図7-2 看護補助者の充足状況 ※看護補助者を雇用している施設 (n=121)